

## 黒河(くろこ)の会便り 第2号

### ◆「黒河道を世界遺産に」のポスターが出来ました



橋本市教育委員会ではこのポスターを一部公用車に貼っています。また、地元賢堂定福寺、賢堂集会所、清水くにぎ郷にも貼りだしています。今後は紀伊清水駅や、喫茶店、病院などにも協力を得たいと考えています。

このポスターの向かって左側の写真は定福寺の上にある池のほとり、銀杏の木の横にある祠さんです。

右側の写真は五軒畑の通称岩崖の観音さんです。ここは黒河道一番の展望の開けた所で紀ノ川の流れが一望でき、西は妹背山から晴れた日には淡路の山が遠望できる場所です。

### ◆黒河道の説明会

7月25日(木)午後2時より 賢堂集会所において、区長、黒河の会役員、地元・地主関係者20名が出席し、和歌山県教育委員会世界遺産班の仲氏、橋本市教育委員会大岡氏をお招きし、お話を伺いました。仲氏からは 史跡とは? 指定されると? 申請手続きのルート、申請の現状や問題の点などの説明。大岡氏からは橋本市の取り組み、黒河道のルート確定、今後の問題点などの説明を受けました。

#### 仲氏のお話し

今回の申請は、既に世界遺産に認定を受けている、「紀伊山地の霊場と参詣道」に追加申請するもので、形としては現状変更申請に当たるとのことです。現在、県下で追加申請の希望が件数が20数件あるとのことで、受け付け窓口の文化庁からは、バラバラでは困るので纏めるようにとの指導をされているとのことです。

#### 大岡氏の説明

橋本市としては初めての世界遺産の誕生になるので、市長はじめ、市を挙げて推進したいと努力中。橋本市の領域に関してはルートを確定し、道あけを済ませあとは、黒河道沿の九度山町、高野町の整備協力を待っているところ。今後発生する維持管理や、設備、住民対策は申請と並行して進めて行きたい。

以上

区長 石井 俊彦